

採択事業一覧

令和元年度 強くしなやかな食品産業づくり事業補助金

地域中核企業づくり事業（経営課題解決支援）

| No. | 市町村 | 事業実施主体 | 支援機関 | 事業計画概要 | 整備内容 | 補助対象経費 (補助金額) |
|-----|------|----------|---------|---|---|----------------------|
| 1 | 安来市 | 青砥酒造(株) | 安来商工会 | <ul style="list-style-type: none"> ・無農薬米、減農薬米の料理酒や調味液が首都圏のオーガニック系小売店より注文が増加しており好調。 ・これを増産するにあたり大量な酒粕が発生。 ・この酒粕を有効活用すべく酒粕商品を製造しているが、手作業による裏ごし行程に時間を要しており、増産について行けていない状況。 ・よって、裏ごし機の導入することにより、生産性の向上および作業の効率化を図るもの。 | <ul style="list-style-type: none"> ・機械導入 (高速裏ごし機) | 1,285 千円 (642 千円) |
| 2 | 奥出雲町 | (有)松葉屋 | 奥出雲町商工会 | <ul style="list-style-type: none"> ・「噂の生どら」について、発売から 18 年が経ち、ブームもある程度落ち着。 ・更に運賃の高騰により、商品の値上げを余儀なくされ、売上への影響に懸念。 ・よって、運賃を考慮したサイズの見直しと併せ、個包装デザインの一新、品質のグレードアップなども加え、商品のリニューアルを図るもの。 | <ul style="list-style-type: none"> ・機械改良 (新商品製袋器) ・パッケージリ ニューアル | 952 千円 (476 千円) |
| 3 | 松江市 | 丸上商店 | まつえ北商工会 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、食品会社からの下請けとして一次加工処理を行っており、売上の 100%を占める。 ・この下請けの受注状況によって経営が大きく左右される状況であり、年々売上も減少傾向。 ・売上を安定させるには、自社商品を持ち、安定的な収益を確保する必要。 ・このたび新商品が完成したことから、新商品の売り込みにあたり、ブランディングデザインを施し、販路開拓・拡大を図るもの。 | <ul style="list-style-type: none"> ・商品のブラン ディングデザイ ン | 840 千円 (420 千円) |
| 4 | 出雲市 | (株)出雲生姜屋 | 斐川町商工会 | <ul style="list-style-type: none"> ・作業場と事務所が離れており、出荷手続き等に時間を要し効率が悪く状況にあることから、作業場付近に事務所を移転し、さらには、作業場を改築することで直販所を設置することで利益率の向上を図るもの。 ・得意先バイヤーや地元客から贈答品用のセット商品を要望が多数あるなか、商品化に至っていないことから、セット商品の開発を行い、贈答品利用の拡大を図るもの。 ・自社オンラインショップの売上が伸びていないことから、自社サイトのリニューアルを行い、資質の高いオンラインショップの利用拡大を図るもの。 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設改良 (倉庫、売り場) ・商品開発 ・ホームページ リニューアル | 1,689 千円 (844 千円) |
| 5 | 松江市 | 中浦食品(株) | 松江商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ・商品のマンネリ化により、売上が伸び悩むなか、特にクッキーにおいては 20 年近く同じ形・規格のものを販売。 ・トレンドにあった改良が必要であり、抜型など装置の改良による新商品の開発や広告宣伝の強化により、新たに拡販を図るもの。 | <ul style="list-style-type: none"> ・機器改良 (新商品装置) ・商品開発 ・広告宣伝 | 1,095 千円 (547 千円) |